

第三節 料 金

○倉庫料金規則 (昭和二、四  
社告第三號)

沿革 明治四四、八社告第二八號  
 改正 昭和二、九社告第五七號  
 同 一〇、一三社告第一一八號  
 同 一一、一二同 第三五二號  
 同 一二、一五同 第四五三號

倉庫料金規則左ノ通定メ昭和二年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

倉庫料金規則

第一條 倉庫料金ハ特別ノ定アル場合ノ外本規則ノ定ムル所ニ依ル

第二條 倉敷料ハ特別ノ定アル場合ノ外貨物ノ等級、數量、保管シタル期間、保管場所ノ種別及倉敷料率ニ基キ之ヲ

計算ス

第三條 貨物ノ等級ニ關シテハ貨物運賃及料金規則第五條乃至第七條ノ規定ヲ準用ス

第四條 料金ヲ貯數ニ依リ計算スル場合ニハ一貯未滿ノ端數ハ之ヲ一貯ニ、應數ニ依リ計算スル場合ニハ一應未滿ノ

端數ハ之ヲ一應ニ切上ク

容積一立方米ニ付重量三百貯未滿ノ貨物ハ一立方米ニ付三百貯ノ割合ニ依リ容積ヲ重量ニ換算ス

容積ハ貨物ノ保管セラルヘキ状態ニ於テ一口ノ最小ノ立方形ノ長、幅、厚ヲ測リ之ヲ相乘シ計算ス但シ二箇以上ノ

貨物ヲ一口ト爲ス場合ニ於テ貨主ノ請求アルトキハ之ヲ分割シテ計算ス

一一八

容積ノ計算上生シタル〇・〇一立方米未滿ノ端數ハ最後ニ之ヲ切捨ツ

第五條 料金ヲ貯數ニ依リ計算スル場合ノ料金計算重量ハ百貯ヲ單位トシ其ノ端數ハ之ヲ切上ク

第六條 料金率ハ別表倉庫料金率表ニ依ル

別表倉庫料金率表中特ニ定メナキ屋外保管倉敷料率ハ屋内保管倉敷料率ノ半額トス

第七條 料金ハ其ノ種類ヲ異ニスルモノ毎ニ各別ニ之ヲ計算シ錢未滿ノ端數ハ之ヲ切捨ツ

料金ノ最低額ハ特別ノ定アル場合ノ外其ノ種類ヲ異ニスルモノ毎ニ之ヲ金十錢トス

第八條 等級又ハ倉敷料率ヲ異ニスル貨物カ一口トシテ寄託セラレタル場合ノ倉敷料ハ一口中最高ノ等級又ハ倉敷料

率ヲ適用セラルヘキ貨物ノ倉敷料率ニ依リ之ヲ計算ス

前項ノ場合ニハ特定倉敷料率ノ適用ヲ爲サス

第九條 倉敷料ハ特別ノ定アル場合ノ外受寄ノ日ヨリ日割ヲ以テ計算シ保管日數十日ニ滿タサルトキハ十日分ヲ收受

ス

第十條 倉敷料及入出庫手數料ハ貨物ノ出庫數量ニ應シ之ヲ計算ス

第十一條 著後寄託ノ場合ノ入出庫手數料ハ之ヲ半額トシ入庫ノ爲特ニ要シタル費用ハ別ニ之ヲ收受ス運送貨物ヲ著

驛ニ於テ引渡ト同時ニ受寄シタルトキ亦同

第十二條 本規定ニ定メナキ料金ハ臨時ノ約束ニ依ル

(別表)

倉庫料金率表

料 金 率

第四章 倉庫 第三節 料金

第一 分置保管

一 倉敷料

イ 普通率 (屋内)

等	級	單	位	料	金	率
一	級	一	日百疋ニ付	金	一	錢
二	級	同		金	八	厘
三	級	同		金	六	厘
四	級	同		金	四	厘
五	級	同		金	二	厘
六	級	同		金	一	厘

ロ 特定率

品名	單位	料	金	率
穀物及種子 (棉實除ク)	一日百疋ニ付	屋内外	九一	厘五
棉實	同	屋内外	一二	厘二

大豆	粕	同	屋内外	九	毛
大豆	油	同	同	二	厘
大豆	袋	同	同	一	厘
大豆	粉	同	同	二	厘
糖 (三級)	品	同	同	四	厘
綿及實	綿	同	同	三	厘
木柱枕及木	同	同	同	三	厘
坑木及	同	同	同	五	厘
木工材 (電枕及)	同	同	同	五	厘
不工木	同	同	同	五	厘

退二 五八三

本特定率ハ受寄ノ日ヨリ穀物、種子 (棉實ヲ除ク) 及豆粕 (大豆圓粕ニ限ル) ハ六十日、其ノ他ハ三十日以内ニ限リ之ヲ適用ス

本特定率ハ貨物ノ引取後其ノ搬出ヲ爲サスシテ再寄託アリタルトキハ之ヲ適用セス

二 入出庫手數料  
百 疋 付 金 三 錢

三 荷線料  
一箇ノ重量二千疋ヲ超ユルモノハ五割増トシ三千疋ヲ超ユルモノハ臨時ノ約束ニ依ル  
三十米又ハ其ノ未滿百疋ニ付 金 一 錢 五 厘

四 留置料  
一箇ノ重量二千疋ヲ超ユルモノハ五割増トシ三千疋ヲ超ユルモノハ臨時ノ約束ニ依ル

第二 混合保管  
普通倉敷料率ノ倍額

品名	期間別	單位	料金率
大豆及小麥	入庫ノ日ヨリ第三十日迄	一日一口ニ付	金三十三錢
	同 第三十一日ヨリ第九十日迄	同	金五十錢
豆	同 第九十一日以後	同	金六十六錢
	入庫ノ日ヨリ第六十日迄	一日百匁又ハ其ノ未滿ニ付	金二錢五厘
油	同 第六十一日以後	同	金九錢
	第一旬乃至第四旬	一曆旬一口ニ付	金二圓
大豆及小麥	第五旬乃至第七旬	同	金三圓
	第八旬乃至第十旬	同	金四圓
豆	第十一旬以後	同	金六圓
	第一旬乃至第四旬	單位	料金率
大豆及小麥	一口ニ付	金三圓三十錢	料金率
	百枚又ハ其ノ未滿ニ付	金六十錢	
豆	一口ニ付	金六十錢	料金率
	三十米又ハ其ノ未滿一口ニ付	金一圓六十五錢	
荷線料	單位	料金率	料金率
	三十米又ハ其ノ未滿一口ニ付	料金率	

五八四

第三 書證券作成手数料

三十米又ハ其ノ未滿百枚又ハ其ノ未滿ニ付 金三十錢

五八五

一 貨物預リ書ノ寄託者名義變更又ハ再交付ノ場合 一通ニ付 金十錢

二 倉荷證券ノ寄託者名義變更、書換、分割、再交付又ハ荷物預リ書ト倉荷證券トノ引換ノ場合 一通ニ付 金二十錢

第四 證明手数料、最低料金額

- 一 内容及性質證明ノ場合 各 金三十錢
- 二 重量證明ノ場合 一回百匁ニ付 金十錢
- 三 其ノ他ノ場合 一回ニ付 金三十錢

第五 指圖手数料 混合保管規程第十八條又ハ第十九條ノ指圖ノ場合 一回ニ付 金二圓

○營口驛ニ於ケル分置保管倉敷料 (昭和三四四號)

改正 (昭和四、二社告第一一五號 昭和三、三社告第一二五號 同、一〇、二二同 第四七五號)

營口驛ニ於ケル分置保管倉敷料左ノ通定メ昭和三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

一 滑石及菱苦土礦(マグネサイト) 特定率 一日百匁ニ付 屋外 金三・三毛

二 南滿洲鐵道株式會社倉庫料金規則倉庫料金率表分置保管倉敷料特定率ノ適用ニ付テハ營口驛埠頭ニ於テ汽船積ヲ爲ス貨物ニ對シテハ毎年一月一日ヨリ四月二十日ニ至ル期間内ニ限り期間ノ制限ヲ爲サス

○大連埠頭危険品倉庫料金率 (昭和二、九 社告第五五號)

改正 昭和五、三社告第二二六號 昭和一一、一社告第五一三號

大連埠頭危険品倉庫料金率左ノ通定メ昭和二年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

一 倉敷料 (一日百疋ニ付)

火 藥 類

金一錢二厘

花火、爆竹

金二錢五厘

石 油

金二厘

燐寸、揮發油、油紙、油布及其ノ製品

金六厘

強酸類其ノ他ノ危険品

金八厘

二 入出庫手数料 (百疋ニ付)

花火、爆竹

金十錢

其ノ他ノ危険品

金五錢

三 荷繰料 (三十米又ハ其ノ未滿百疋ニ付)

花火、爆竹

金五錢

其ノ他ノ危険品

金二錢五厘

四 留置料

倉敷料ノ倍額

○穀物囤積倉庫料金率 (昭和二、九 社告第五六號)

改正 昭和五、三社告第一二七號

穀物囤積倉庫料金率左ノ通定メ昭和二年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

一 倉敷料

一日一疋ニ付

金二厘

二 入出庫手数料

一疋ニ付

金十錢

二 留置料

一日一疋ニ付

金一錢

○寄託貨物及大連埠頭、小崗子、營口、安東驛ニ於ケル著後寄託豆

油、穀物及種子類ノ倉敷料 (昭和二、九 鐵管乙第五九號)

沿革 大正元、九運甲第一六一號

改正 昭和三、六鐵管甲第三二號 昭和一一、一鐵管乙第一一〇號

昭和二年十月一日以降當分ノ間會社カ船舶ニ積込ミタル寄託貨物 (混合保管大豆油ヲ除ク) 及大連埠頭、小崗子、營口及安東驛ニ於ケル著後寄託又ハ運送貨物ノ引取ト同時ニ寄託セラレタル大豆油 (混合保管大豆油ヲ除ク)、穀物及種子類ニシテ出庫後構外ニ搬出セララルモノニ對シテハ受寄ノ日ヨリ七日間ノ倉敷料及入出庫手数料ハ之ヲ收受セス會

社カ陸揚シタル貨物ニシテ陸揚後直ニ寄託セラレタルモノニ對スル入出庫手数料亦同

### ○大連埠頭、小崗子、營口及安東驛ニ於ケル運賃、料金出庫拂

(昭和五、一〇八號)  
(社告第一〇八號)

改正 昭和一一、九社告第二九五號

大連埠頭、小崗子、營口及安東驛ニ於ケル分置保管著後寄託貨物及運送貨物ノ引取ト同時ニ爲サルル分置保管寄託貨物ニ對スル著拂運賃及料金其ノ他ニ付在庫拂取扱方左ノ通定メ昭和六年一月一日ヨリ當分ノ間之ヲ施行ス

大連埠頭、小崗子、營口及安東驛ニ於ケル運賃、料金出庫拂

本 則

細則及説明

第一條 荷送人ハ託送ノ際大連埠頭、小崗子、營口及安東驛著後寄託一車扱穀物及種子類並其ノ製品ニ限リ著拂運賃及料金其ノ他運送ニ關シ鐵道ニ支拂フヘキ金額ニ付在庫拂(以下運賃料金出庫拂ト稱ス)ノ申込ヲ爲スコトヲ得

一 第一條ノ申込アリタルトキハ運送申込書特約事項欄ニ著後寄託ニ關スル記事ニ併セ「運賃料金出庫拂」ト記入セシメ之ヲ運送關係書類ニ轉記スヘシ  
二 (削除)

第二條 著後寄託貨物ニ對スル運賃料金出庫拂ノ追付又ハ取消ノ指圖ハ著後寄託ノ追付又ハ取消ノ指圖ニ準シ取扱フモノトス

第三條 荷受人又ハ貨物引換證所持人ハ所定驛ニ於テ一車扱穀物及種子類

三 第三條ノ申込アリタルトキハ寄託申込書ニ

一三四

改訂版 七三七

並其ノ製品ニ限リ運送貨物ノ引取ト同時ニ分置保管ニ寄託スル場合ニ運賃料金出庫拂ノ申込ヲ爲スコトヲ得但シ運送貨物ノ一部ニ對シテ寄託ノ申込ヲ爲スモノ及鐵道運送規程第九十六條第一項但書ノ貨物ハ此ノ限ニ在ラス

左ノ通記人セシメ寄託關係書類ニ之ヲ轉記スヘシ  
「年 月 日 驛發行貨物運送受託書(貨物引換證) 第 號ニ對スル運賃及料金計金  
圓 錢也出庫拂特約  
內譯(運賃 圓 圓 錢)  
貨車入換料 圓 圓 錢)  
四 前號ノ取扱ヲ爲シタル場合ニハ之カ運送關係書類ニ「年 月 日發行寄託貨物原票第 號ニ依リ運賃料金出庫拂」ト朱書スヘシ

第四條 本取扱ヲ爲ス貨物ニ對シテハ鐵道運送規程第一百八條第二、三項ノ規定ハ之ヲ適用セズ  
第三條ノ貨物ニ對シテハ鐵道運送規程第一百八條第四項ノ規定ヲ準用ス  
第五條 本取扱ヲ爲ス貨物ニシテ一部出庫、證券ノ分割又ハ保管期間ノ延長カ爲サレタル場合ハ其ノ最初ノ一部出庫、分割又ハ期間延長ノ際ニ出庫拂金全額ヲ收受ス

第六條 貨主ハ運賃料金出庫拂ノモノト雖出庫前ニ之カ支拂ヲ爲スコトヲ得

六 第五條及第六條ニ依リ出庫拂金ヲ收受スル場合ハ運賃料金領收原簿ヲ發行シ關係書類ニ其ノ旨ヲ記入シ且書證券ニ「出庫拂金額領收濟」ト記載驛長職印ヲ捺捺スヘシ但シ證券分割ノ場合ニ於ケル新證券ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス

